学校番号	T3010

令和８年度　理科

教科	理科	科目	発展理科	単位数	２単位	年次	３年又は４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業はプリントを使って進めていきます。学習内容を振り返ることができるように、プリントを完成させましょう。
・実験・観察等の実習を行う際は、説明をよく聞き、手順に沿って行いましょう。また、実習前に結果を予想し、実際に検証し、結果について考察するという習慣をつけましょう。
・疑問に思ったことはどんどん質問してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・私たちに身近な自然の原理・法則や科学技術について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】
・身近な科学的事象についての疑問を持ち、それに対して仮説を立て、実験や観察を行い、結果について考察するというプロセスを踏むことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・学んだ内容に関連するような内容を自主的に調べ、他者と協働しながら探求活動が行える。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球上で起こる事象や生命現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。また、日常生活や社会との関連を図りながら、地球や生命について科学的に探究するための基本的な技術を身につけている。	扱う各領域において、探究する過程を通して、それぞれの事象を科学的に考察し、自らの考えを表現するなど、科学的に探究している。	自然現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	地球の活動と気象	地球の内部構造 プレートと地震の関係 地震による災害 大気と水の関係	a:プレートの運動や地球内部の活動と地震発生の因果関係を理解している。 b:地震がもたらす被害と、それらから身を守る対策について考察し、考えを表現している。 c:地球規模で起きている事象について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 実験・観察 レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
二学期	地球の活動と気象	地球のエネルギー収支 大気の循環 海洋の循環 地球温暖化と気象災害	a:大気や海洋の運動と世界各地の気象の関係を理解している。 b:地球規模の気候変動が社会に及ぼす影響について考察し、考えを表現している。 c:地球規模で起きている事象について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 実験・観察 レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
三学期	動物の行動	生得的行動 学習 試行錯誤と知能行動	a:授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解している。 b:投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができる。 c:出席状況や授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。	定期考査	定期考査 実験・観察 レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度